

子どもたちの勤労観・

職業観をはぐくむために

# 地域の中で 中学生に働く意義や喜びを 実感させてください！



(富士見中学校の取組)



(松井田東中学校の取組)

(昭和中学校の取組)

(草津中学校の取組)



群馬県では、  
5日間の職場体験を  
推進しています！

## 職場体験とは

生徒が、事業所などの職場で働くことを通じて、職業や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動です。

社会の一員としての自覚が芽生える時期の中学生が、直接働く人と接したり、様々な仕事を体験したりすることで、働くことの意義や喜びを実感したり、人とのかわり方を学んだりすることができます。

なぜ5日間？ 5日間という長さは、  
中学生に心の成長をもたらします

緊張の1日目

人とのふれあい

仕事を覚える2日目

慣れる3日目

働く楽しさやきびしさ

考える4日目

感動の5日目

働く意義や喜び

# 5日間の職場体験にご協力を！

群馬県教育委員会  
群馬県キャリアスタートウィーク支援会議

# 人とふれあう時間の長さが、生徒の心に変容を与えます！

(平成20年度職場体験にかかわる調査結果より)



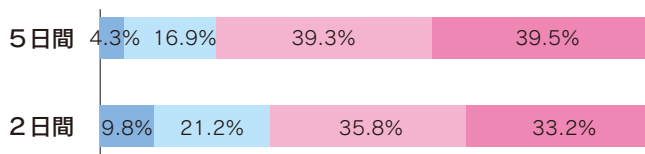
## 受け入れ事業所の感想から

実際に仕事を体験したことで、人の親切さや温かさにふれ、見ただけでは分からない仕事の喜びや苦勞が分かり、働くことの重要性を感じてくれたと思います。今後も地域社会と学校が協力し、継続していただきたいです。職場体験はとても意味のある学習だと思えます。

- 子どもたちの人間的な成長に役立つことができた。
- 学校とは異なる環境の中で、仕事を通して社会性や人間性を育てることができている。
- 中学生のよさや成長が見られてうれしかった。
- 家庭や学校では学ぶことのできない働くことの大変さやきびしさの一端を体験させることができ、役立つことができたのではないかと思っている。

項目「職場体験は、将来の職業や進路について、考えるきっかけとなった」についての生徒の回答の比較

職場体験の日数



■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ だいたいそう思う ■ そう思う

○5日間の職場体験を行った生徒が、共通して強く感じたこと

- ・働くことの意義や重要性、きびしさや責任の重さ
- ・職場の人たちの懸命な努力

## 職場体験プログラム例

1  
日  
目

- あいさつ・自己紹介
- 仕事内容、施設等の説明
- 職場体験実施の注意事項の確認
- 職場見学
- 働くことを実感させる（仕事の体験）
- 本日の反省、まとめ、あいさつ

☆ 職場になれるよう、生徒に話しかけてください。



- よいときはほめ、悪いときはしかってください。
- 社会におけるマナーや礼儀の大切さを教えてあげてください。

2  
3  
4  
日  
目

- あいさつ
- 本日の仕事の確認
- 働くことを実感させる（仕事の体験）
- 本日の反省、まとめ、あいさつ

☆ 自分の生き方や中学時代の重要性、学習の大切さについて話してあげてください。

☆ 仕事や働くことの意義について話してあげてください。



(梅田中学校の取組)

5  
日  
目

- あいさつ
- 本日の仕事の確認
- 働くことを実感させる（仕事の体験）
- 本日の反省、まとめ
- 5日間のまとめ
- 生徒に対しての評価（賞賛や激励）
- 今後の予定確認、あいさつ

☆ 生徒の将来の夢や5日間の成果を聞いてあげてください。

ご連絡  
ください

職場体験にご協力をいただける事業所等の方々におかれましては、ぜひ、地域の教育委員会（または中学校）にご連絡ください。

子どもたちの勤労観、職業観を育てるために、ご協力をお願いいたします。

< 県教育委員会連絡先 >

義務教育課指導係

TEL : 027-226-4616 FAX : 027-243-7759